

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年04月20日

計画の名称	精華町における循環のみの実現（第3期）														
計画の期間	令和02年度～令和05年度（4年間）											重点配分対象の該当			
交付対象	精華町														
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		1,013	A	1,013	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R2当初）	（R3末）	（R5末）
1	下水道処理人口普及率を99.1%（R2）から100.0%（R5）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	99%	99%	100%
	下水道を利用できる人口（人） / 総人口（人）：（R2当初）37,097人/37,427人・（R3末）36,499人/36,664人・（R5末）35,900人/35,900人			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	精華町	直接	精華町	管渠（ 污水）	新設	精華町公共下水道（精華 第 4 処理分区）	φ = 200mm L = 171m	精華町				■		28	-	
		通常の下水道事業（未普及対策）																	
	A07-002	下水道	一般	精華町	直接	精華町	管渠（ 污水）	新設	精華町公共下水道（精華 第 7 処理分区）	φ = 200mm L = 3,128m	精華町				■		415	-	
		通常の下水道事業（未普及対策）																	
	A07-003	下水道	一般	精華町	直接	精華町	管渠（ 污水）	新設	精華町公共下水道（精華 第 8 処理分区）	φ = 200mm L = 118m	精華町				■		16	-	
		通常の下水道事業（未普及対策）																	
	A07-004	下水道	一般	精華町	直接	精華町	管渠（ 污水）	新設	精華町公共下水道（精華 第 1 2 処理分区）	φ = 200mm L = 550m	精華町				■		95	-	
		通常の下水道事業（未普及対策）																	
	A07-005	下水道	一般	精華町	直接	精華町	管渠（ 污水）	新設	精華町公共下水道（精華 第 1 4 処理分区）	φ = 200mm ~ 250mm L = 1,26 0m	精華町	■	■	■	■		280	-	
		通常の下水道事業（未普及対策）																	
	A07-006	下水道	一般	精華町	直接	精華町	管渠（ 污水）	新設	精華町公共下水道（精華 第 2 処理分区）	φ = 200mm L = 75m	精華町				■		30	-	
		通常の下水道事業（未普及対策）																	

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	精華町	直接	精華町	管渠（ 汚水）	新設	精華町公共下水道（精華 第 1 1 処理分区）	φ = 200mm ~ 350mm L = 1,03 4m	精華町	■	■	■	■		149		-		
		通常の下水道事業（未普及対策）																			
												小計						1,013			
											合計							1,013			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事業箇所について、照査しその結果を基に内部評価を実施

事後評価の実施時期

令和7年度

公表の方法

精華町ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

下水道の整備により、健全な生活環境の確保及び公共用水域の水質保全の向上が図られた

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

今後計画的かつ効果的に下水道事業を進め、下水道処理人普及率の向上を図る

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	100%	地元や関係部署等との調整に時間を要したため
	最 終 実績値	99%	

